

「ラニチジン塩酸塩」の自主回収への対応について

2019 年 10 月 15 日

病院長 寺柿 政和

胃酸分泌抑制薬である「ラニチジン塩酸塩」の有効成分に発がん性の可能性があると考えられる N-ニトロソジメチルアミン（以下、NDMA）が基準値を超えて混入していたことが判明したため、販売メーカーより自主回収を行う旨、発表がありました。

お手持ちの医薬品の中に、回収対象薬品（下記）がございましたら、自己判断によって服用は中止せず、お薬を受け取った保険薬局／医療機関にご相談下さい。

<回収対象薬品>

ザンタック錠 75、ザンタック錠 150

ラニチジン錠 75mg 「マイラン」、ラニチジン錠 150mg 「マイラン」

ラニチジン錠 75mg 「YD」、ラニチジン錠 150mg 「YD」

ラニチジン錠 75mg 「KN」、ラニチジン錠 150mg 「KN」

ラニチジン錠 75mg 「サワイ」、ラニチジン錠 150mg 「サワイ」

ラニチジン錠 75mg 「タイヨー」、ラニチジン錠 150mg 「タイヨー」

ラニチジン錠 75mg 「ツルハラ」、ラニチジン錠 150mg 「ツルハラ」

ラニチジン錠 75mg 「トーワ」、ラニチジン錠 150mg 「トーワ」

ラニチジン錠 75mg 「日医工」、ラニチジン錠 150mg 「日医工」

ラニチジン錠 75mg 「JG」、ラニチジン錠 150mg 「JG」

なお、注射薬に関しては当院ではラニチジン注射液 50mg 「タイヨー」を使用しておりますが、既に処方を停止し、別の薬剤に変更し対応しております。

<NDMA による影響>

NDMA は発がん物質であり、重篤な健康被害に至る可能性は否定できませんが、これまでに発がん性を示唆する事象は認められていません。

ご心配・ご不明な点などございましたら、主治医にご相談下さい。

当院では、今後も情報収集を行い、適切に皆様へ情報提供を致します。

医療法人橘会 東住吉森本病院 06-6606-0010（代表）

薬剤科 医薬品情報管理室（内線 2217）